

# 市民アンケート結果

議題 2

# 目次

1	調査概要	2
2	回答者の属性	3
3	結果の概要	4
	（1）お住まいの地区の緑について	4
	（2）富士市全域の緑について	7
	（3）市内の公園について	9
	（4）緑化活動について	15
	（5）緑地の保全、緑化の推進について	21
4	まとめ	23

# 1 調査概要

## 目的

富士市緑の基本計画の策定にあたり、緑地の保全や緑化の推進、都市公園の整備及び管理などの取組に関する事項を中心に市民の意識、施策に対するニーズ等を把握すること

## 対象

無作為抽出した満18歳以上の市民3,000人

## 調査方法

調査票を郵送し、郵送またはオンラインで回答

## 回答期間

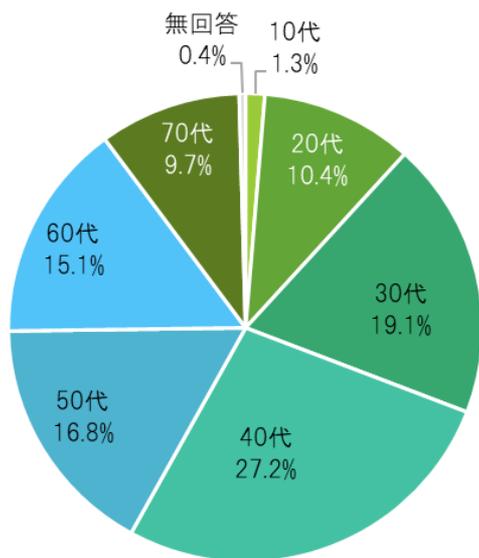
令和6年10月21日（月）～令和6年10月31日（木）

## 有効回答数

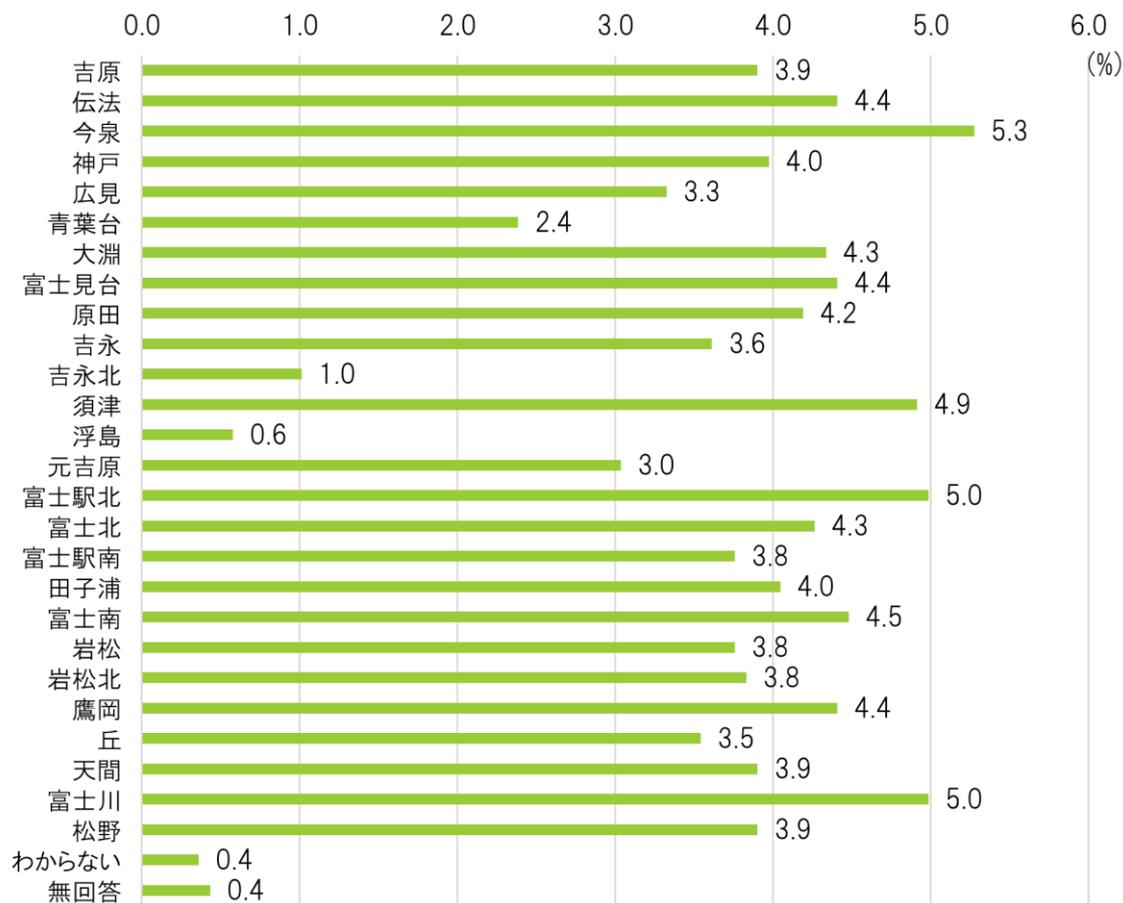
1,384人（有効回答率 46.1%）

# 2 回答者の属性

## 年齢

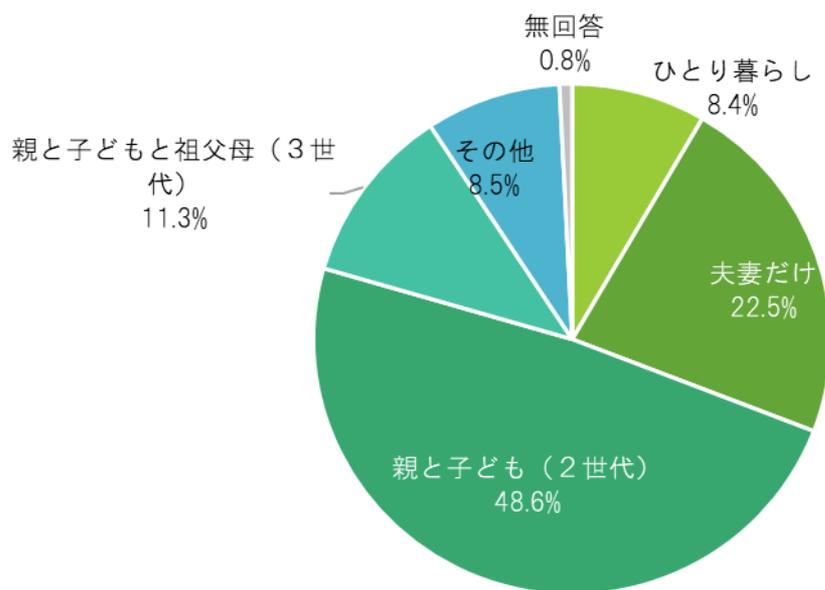


## お住まいの地区

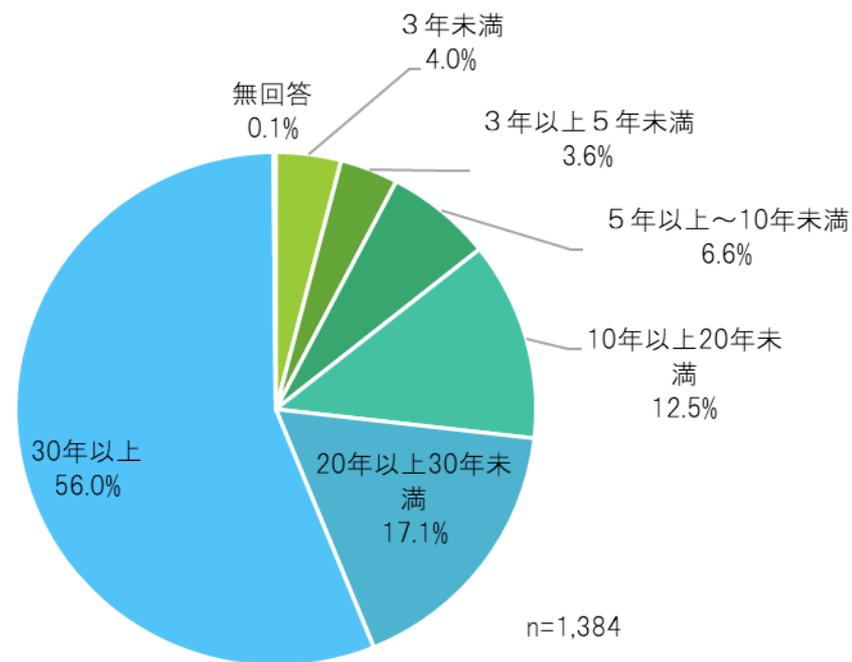


## 2 回答者の属性

### 世帯構成



### 居住年数

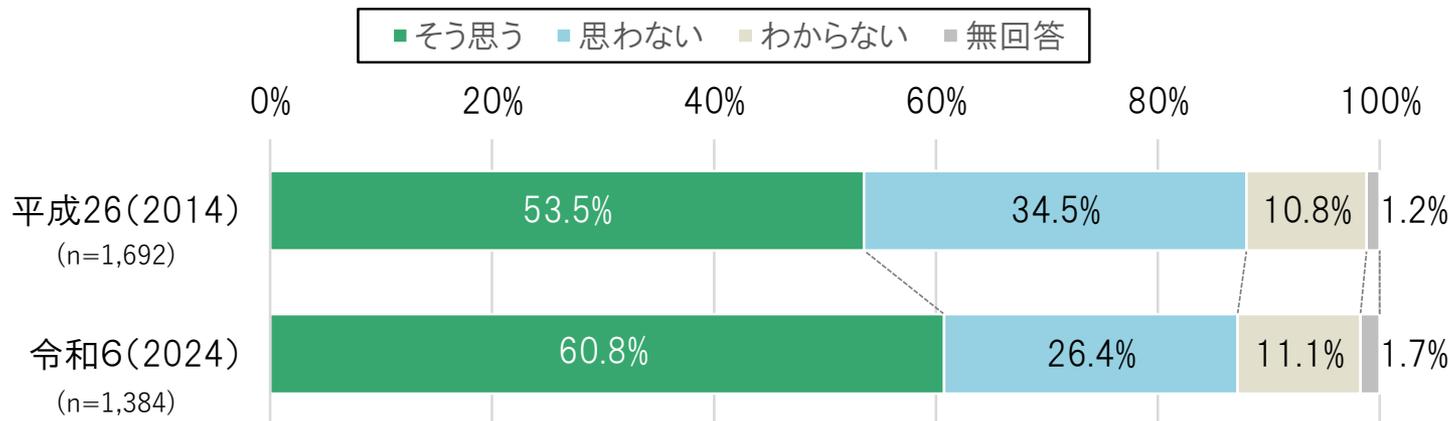


# 3 結果の概要

## (1) お住まいの地区の緑について

### ①お住まいの地区の緑の豊かさ

- 住まい周辺の緑の豊かさについて、「そう思う」が60.8%で、緑が豊かだと感じている割合が高い。
- 現計画策定時のアンケート（平成26年実施）と比較して、「そう思う」の割合は約7ポイント増加している。

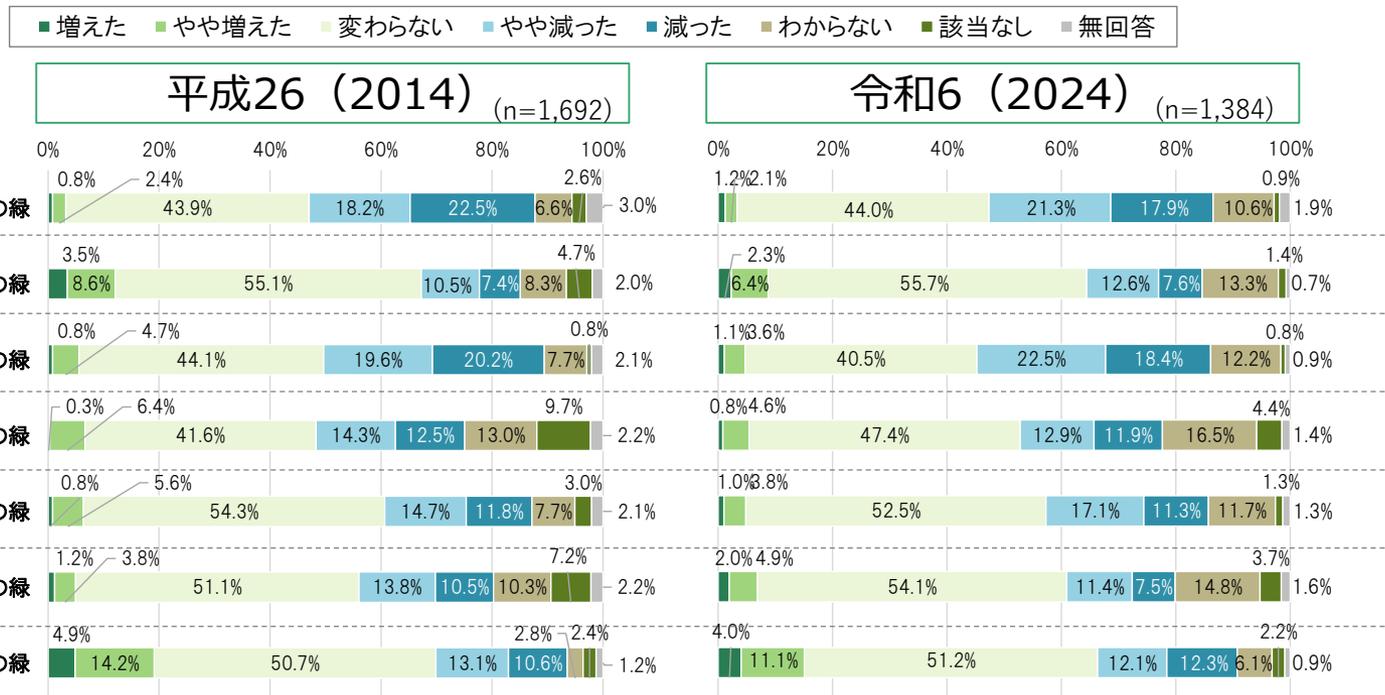


# 3 結果の概要

## (1) お住まいの地区の緑について

### ② 住まい周辺の緑の量の変化

- 全体に緑が増えたと感じる人より減ったと感じる人の割合の方が高い。
- 減ったと感じる人の割合が高い緑は、住宅地の緑、樹林などの自然の緑である。
- 現計画策定時の調査結果と、傾向はあまり変わっていない。

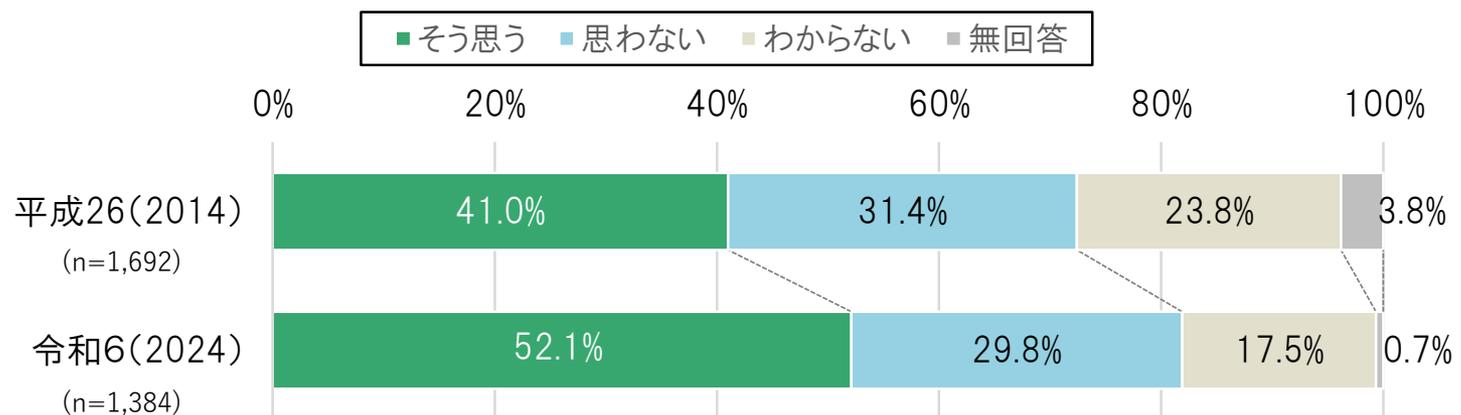


# 3 結果の概要

## (2) 富士市全域の緑について

### ① 富士市全域の緑の豊かさ

- 富士市全域の緑の豊かさについて、「そう思う」が52.1%と、緑豊かだと感じている割合が高い。
- 現計画策定時のアンケート（平成26年実施）と比較して、「そう思う」の割合は約11ポイント増加している。

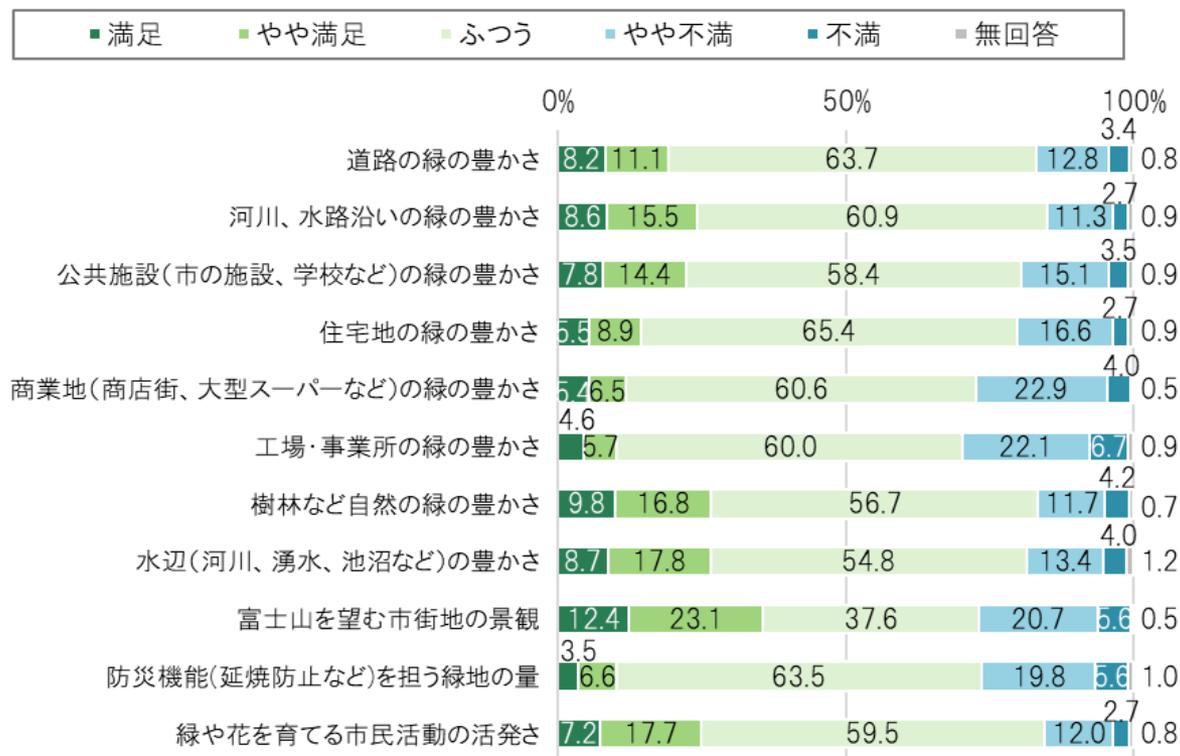


# 3 結果の概要

## (2) 富士市全域の緑について

### ②富士市（市街地）の緑の満足度

- 全体をとおして、「ふつつ」の割合が高い。
- 満足度（満足・やや満足の合計）が特に高い項目は、「富士山を望む市街地の景観」であった。
- 現計画策定時の調査と比較して、満足・やや満足の割合が高まり、不満・やや不満の割合は低下している。



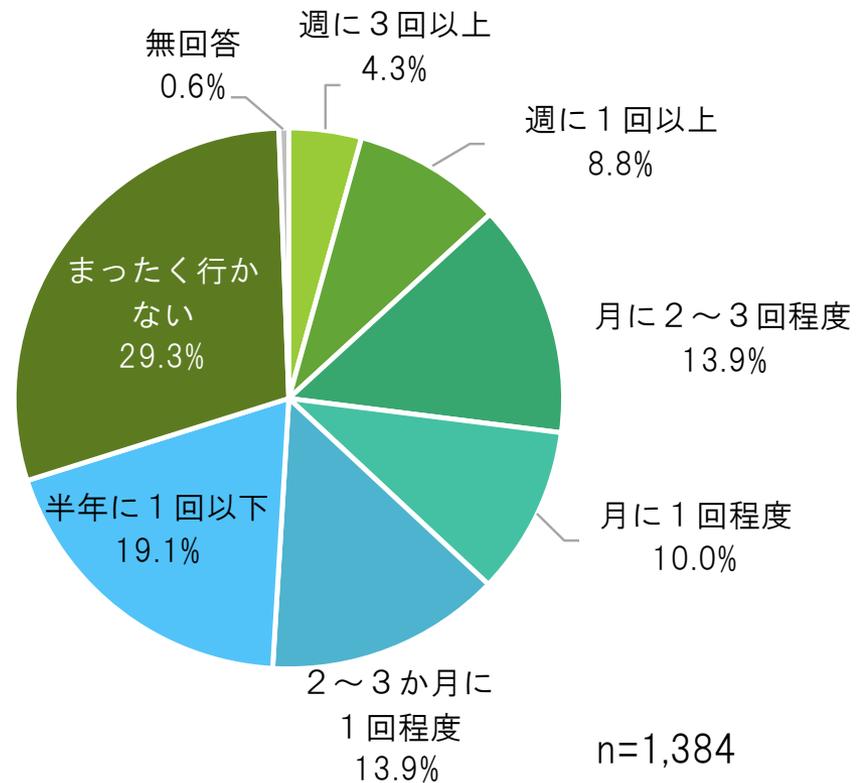
n=1,384

# 3 結果の概要

## (3) 市内の公園について

### ①公園の利用頻度

- 公園の利用頻度は、月に1回以上利用する人が合計37.0%いる一方で、まったく行かない人も29.3%見られた。



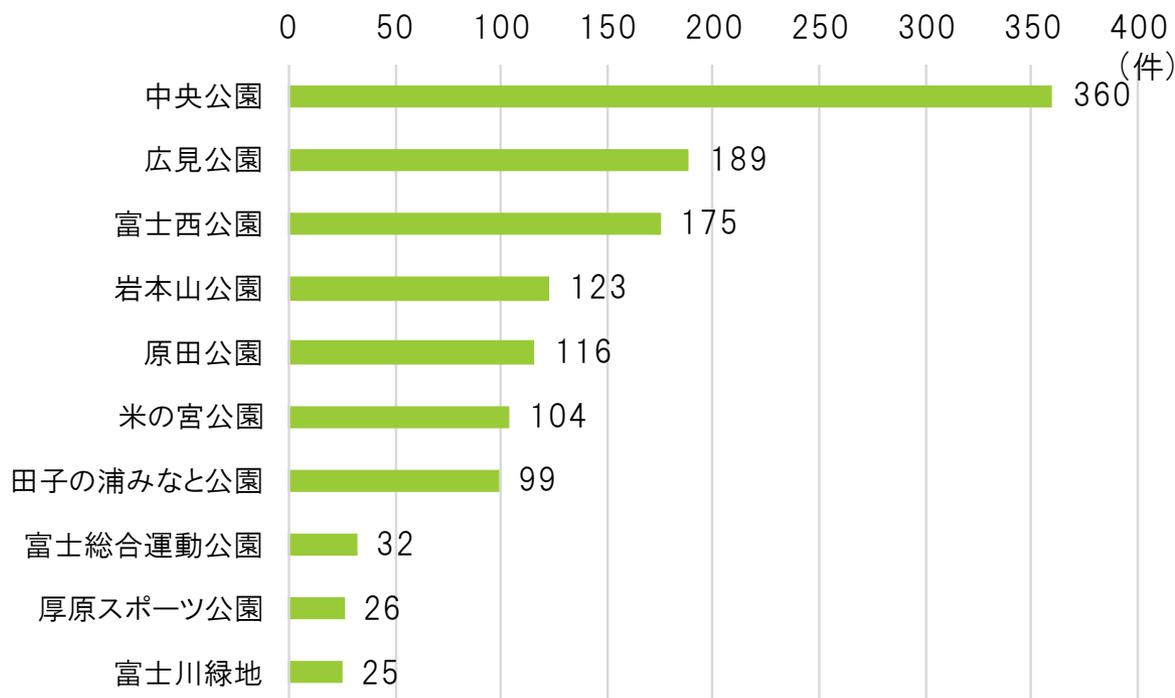
# 3 結果の概要

## (3) 市内の公園について

### ②よく利用する公園

- よく利用する公園の上位は、中央公園、広見公園、富士西公園、岩本山公園、原田公園、米の宮公園など。

#### 上位10公園

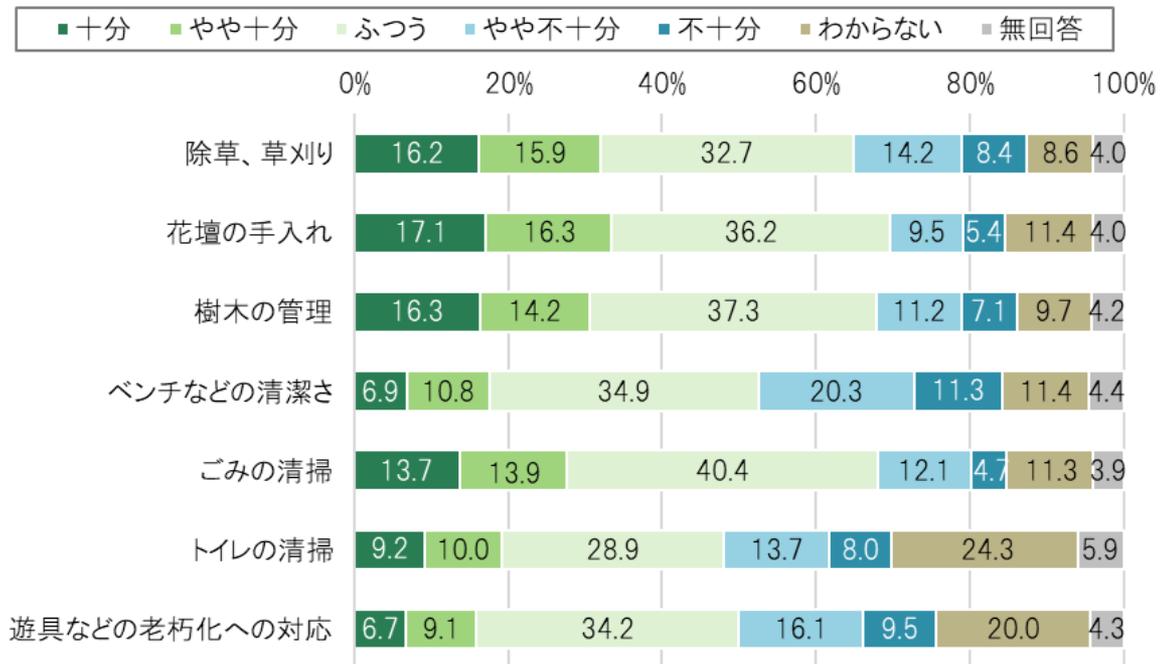


# 3 結果の概要

## (3) 市内の公園について

### ③身近な公園の管理に対する満足度

- 満足度の高い項目は、「花壇の手入れ」「除草、草刈り」「樹木の管理」「ごみの清掃」。
- 満足度の低い項目は「ベンチなどの清潔さ」。



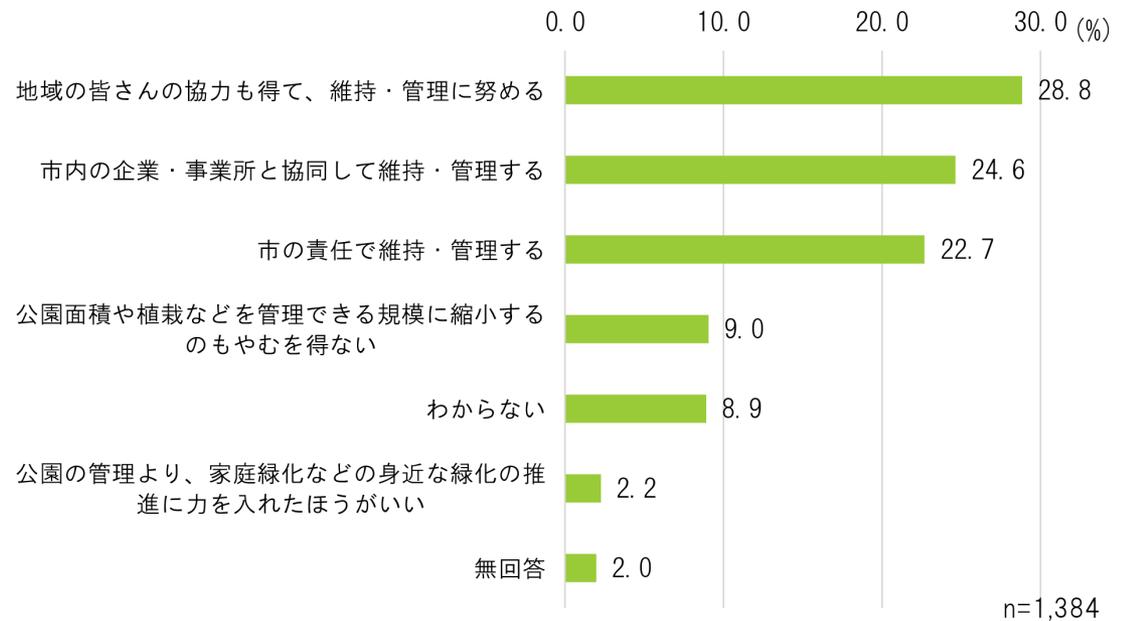
n=1,384

# 3 結果の概要

## (3) 市内の公園について

### ④公園の維持・管理に対する考え

- 今後の維持・管理については、「地域の協力を得た維持・管理」「市内の企業・事業所と協同した維持・管理」、「市の責任による維持・管理」に意見が分かれている。
- 年代別で見ると、60代・70代以上では「地域の協力を得た維持・管理」の割合が高く、20～40代（特に30代）において「市内の企業・事業所と協同した維持・管理」の割合が高い。

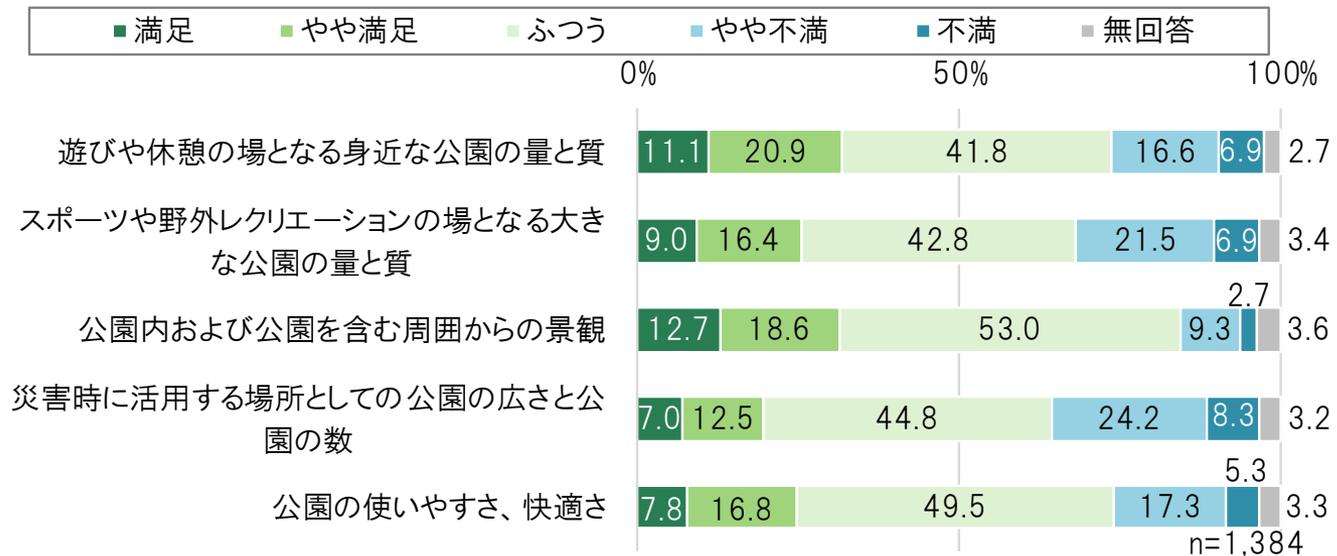


# 3 結果の概要

## (3) 市内の公園について

### ⑤ 富士市全体の公園の整備や管理に関する満足度

- 富士市全体の公園の整備や管理に関する満足度については、全体をとおして「ふつう」の割合が高い。
- 「災害時に活用する場としての広さと公園の数」、「公園の使いやすさ、快適さ」の満足度が他の項目と比べてやや低い。

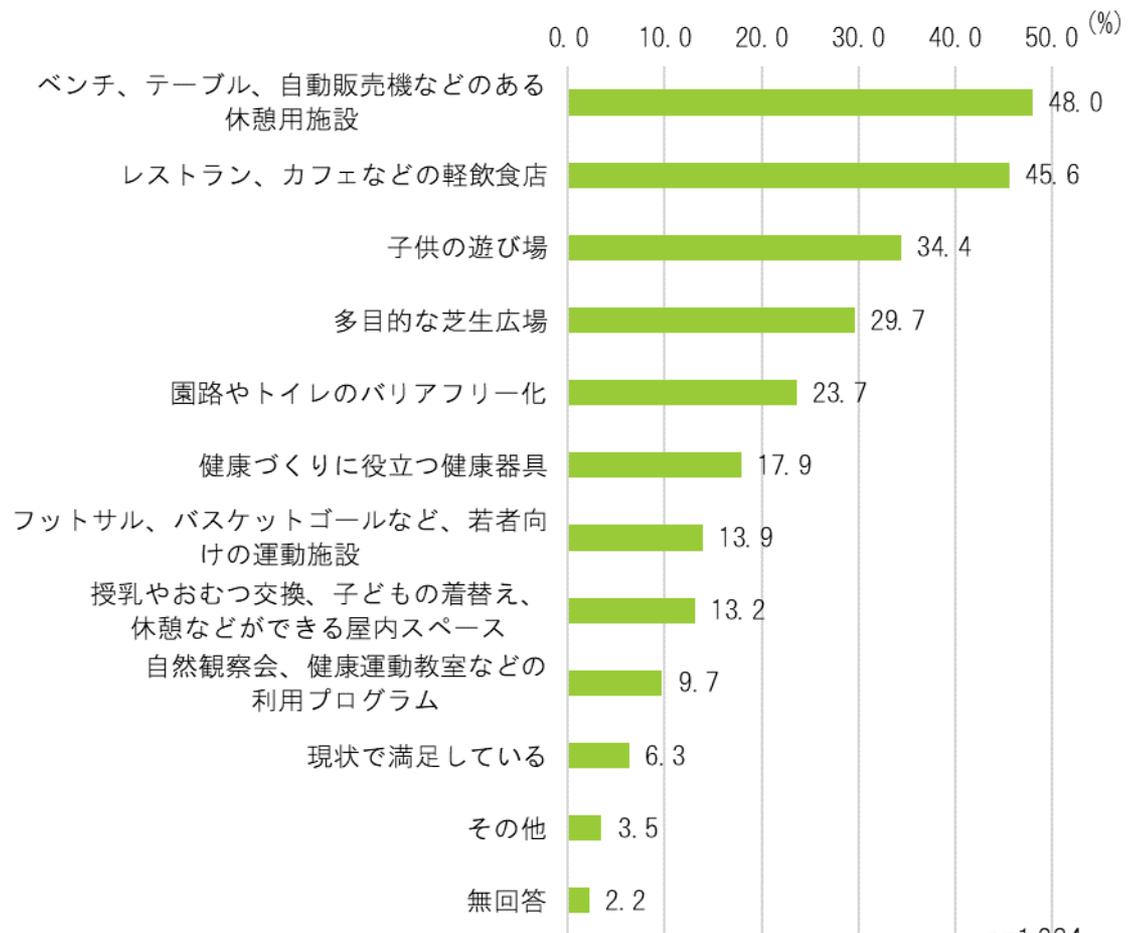


# 3 結果の概要

## (3) 市内の公園について

### ⑥利用したいサービス

- 飲食が可能な休憩用施設や店舗へのニーズが高い。
- 次いで子供の遊び場、多目的な芝生広場などが求められている。

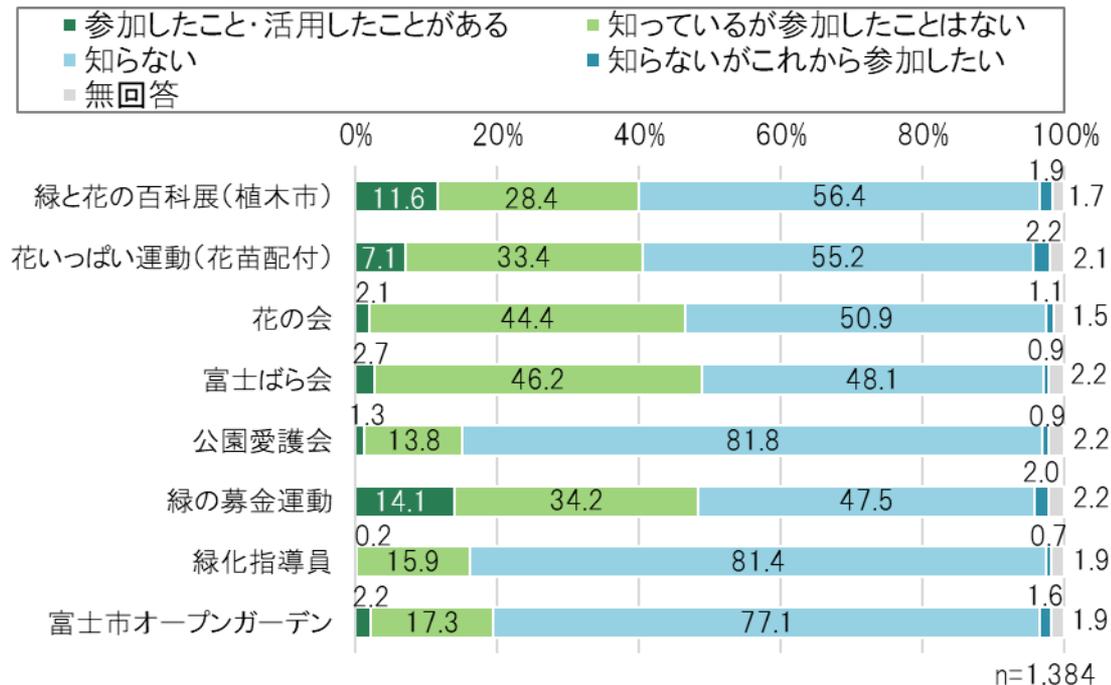


# 3 結果の概要

## (4) 緑化活動について

### ①市民と協力して進める緑化活動の認知度

- 認知度が高い取り組みは、富士ばら会、緑の募金運動、花の会などで、8項目中5項目の認知度が4割に達していた。
- 年齢層が高くなるほど、緑化活動の取り組みを知っている割合が高い。

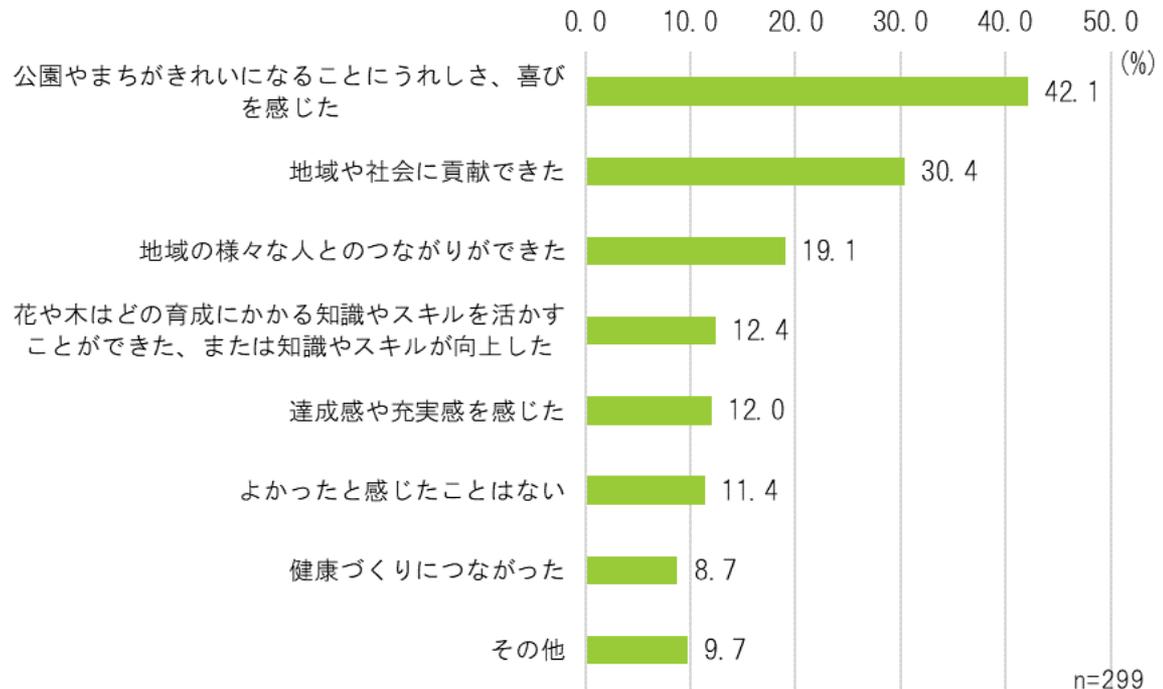


# 3 結果の概要

## (4) 緑化活動について

### ②緑化活動に参加してよかったと感じること

- よかったと感じることは、「公園やまちがきれいになることへのうれしさ、喜び」、「地域や社会への貢献」など。
- 年齢が高い層ほど「うれしさ、喜び」を重視していた。

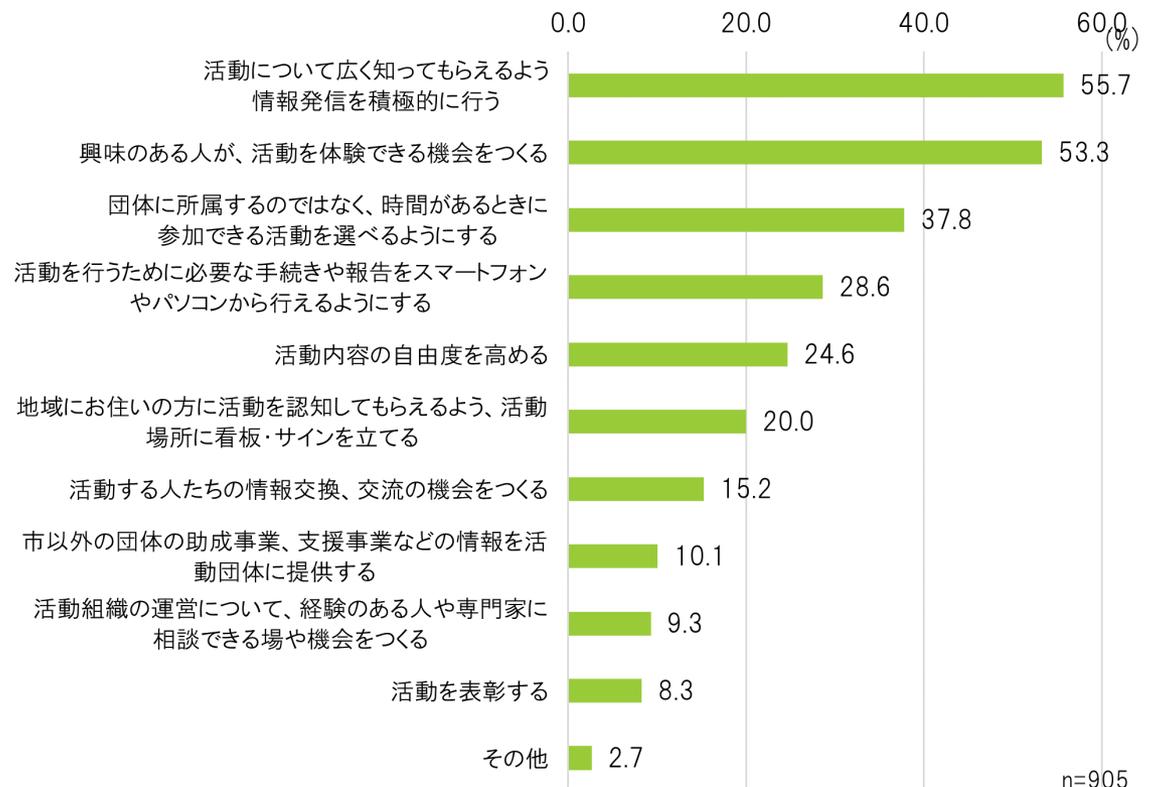


# 3 結果の概要

## (4) 緑化活動について

### ③地域の緑化活動を将来にわたり受け継いでいくために必要なこと

- 「活動について広く知ってもらおう情報発信」、「興味のある人が、活動を体験できる機会創出」を選んだ回答者が多い。



# 3 結果の概要

## (4) 緑化活動について

### ④地域の緑化活動に参加しない理由

- 「活動に関する情報がないから」が最も多い。
- 次いで、「関心はあるが、他に優先したいことがあるから」「活動場所や活動日時が生活スタイルに合わないから」となっている。



# 3 結果の概要

## (4) 緑化活動について

### ⑤ 緑によって住みやすいまちをつくっていくため取り組みたいこと

- 自身が取り組みたいこととしては、自宅で花や木を育てることに対する関心が高い。

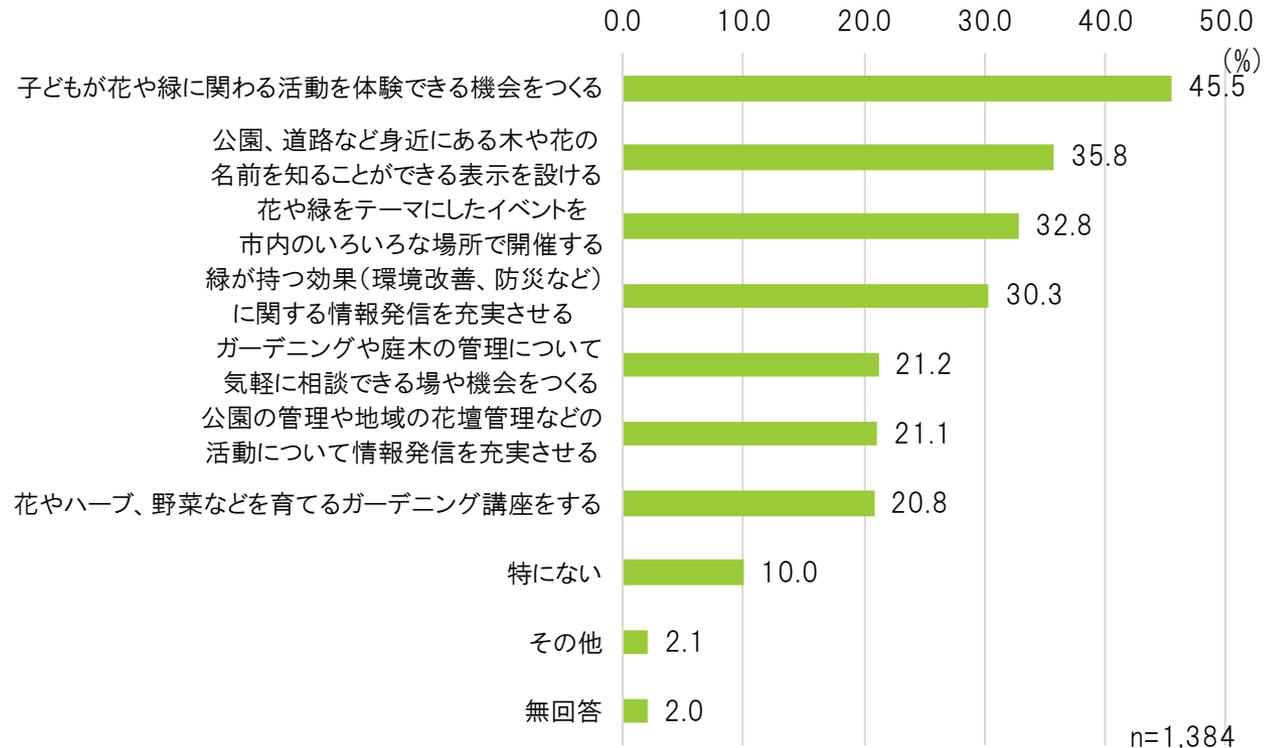


# 3 結果の概要

## (4) 緑化活動について

### ⑥市民と緑との関わりを広げていくための取り組み

- 「子どもが花や緑にかかわる活動を体験できる機会をつくる」が最も多い。
- 緑や花について、また緑の効果を知ることにも関心が見られる。



# 3 結果の概要

## (5) 緑地の保全、緑化の推進について

### ① 緑地の保全や緑化の推進により期待する効果

- 「富士山をはじめとする良好な景観の形成」を選んだ割合が突出して高い。

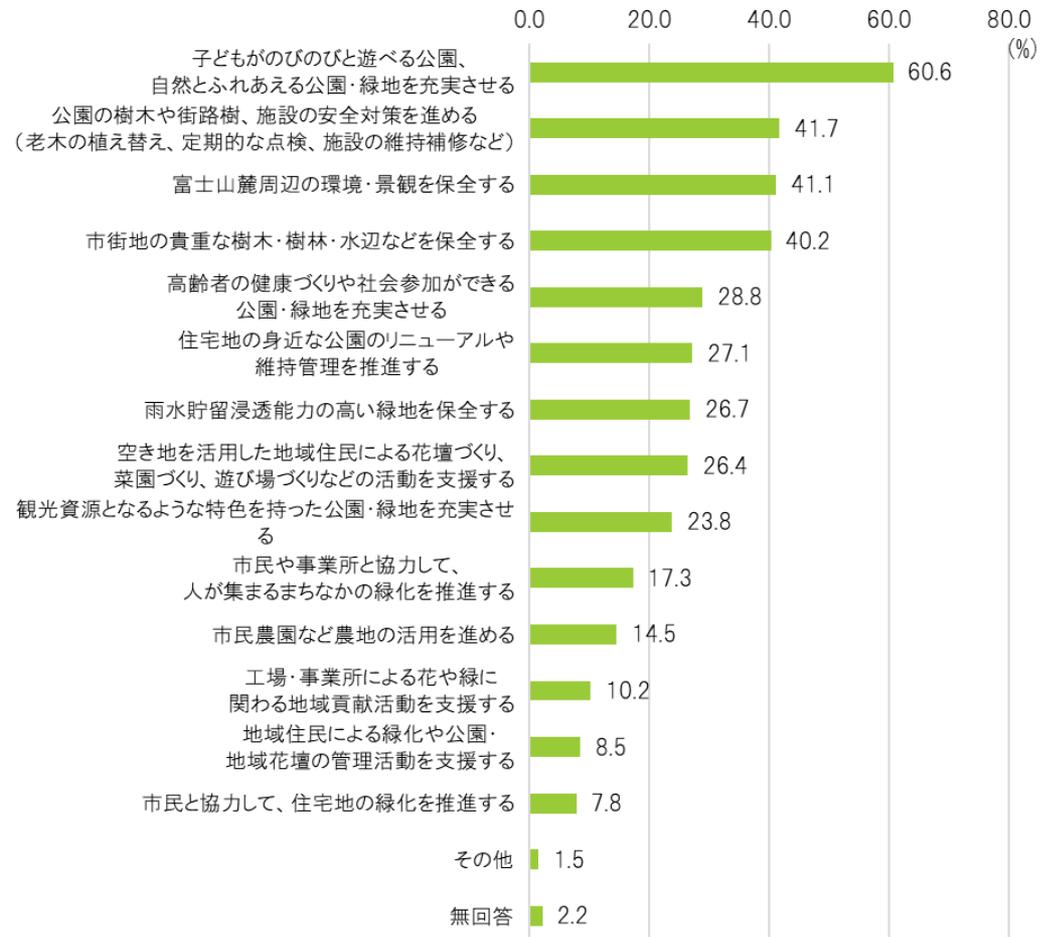


# 3 結果の概要

## (5) 緑地の保全、緑化の推進について

### ②市が優先すべき取り組み

- 「子どもがのびのびと遊べる公園、自然とふれあえる公園・緑地を充実させる」が最も多い。
- 次いで「公園の樹木や街路樹、施設の安全対策を進める」、「富士山麓周辺の環境・景観を保全する」など。



# 4 まとめ

## 緑の豊かさ

- 緑が豊かだと感じる割合は、現計画策定時より上昇
- 一方、居住地周辺の緑は減っていると感じる人の方が多い  
特に住宅地の緑、樹林などの自然の緑の減少を感じている

## 緑への満足度

- 富士山を望む市街地の景観への満足度が高く、自然の緑の豊かさ、水辺の豊かさ、市民活動の活発さなどにも一定の満足度が見られる
- 全般に、現計画策定時と比較して不満を感じる割合は低下

## 期待する取組

- 緑化・緑地保全に特に期待する役割は、良好な景観形成
- 今後の取組として、子どもが花や緑、自然にふれあえる場や機会の充実を期待